

北名古屋市橋梁長寿命化修繕計画



天保橋

令和7年12月（改定）

目 次

1. 計画策定の背景・目的	1
(1) 背景.....	1
(2) 目的.....	1
(3) 方針.....	1
2. 長寿命化計画の対象橋梁（対象橋梁の概況）	2
(1) 計画対象の橋梁数、橋梁種別	2
(2) 橋長 2m以上の橋種構成.....	3
(3) 橋梁の年齢.....	3
3. 健全性の把握及び日常的な維持管理に関する基本的な方針	4
(1) 健全性の把握に関する基本的方針	4
(2) 日常的な維持管理に関する基本事項	5
(3) 近接目視による定期点検結果	5
4. 対象橋梁の長寿命化及び修繕・架替えに関する基本方針及び目標	6
(1) 老朽化対策における基本方針	6
(2) 橋梁の集約化・撤去に関する基本方針及び目標（コスト縮減効果）	7
(3) 新技術の活用方針及び目標（コスト縮減効果）	7
5. 橋梁毎の対策内容と実施時期及び対策費用（個別施設計画）	7

1. 計画策定の背景・目的

(1) 背景

北名古屋市（以下「本市」という。）は、平成 18 年 3 月に師勝町と西春町が合併して人口 78,737 人の都市として誕生し、橋梁や横断歩道橋など様々な道路施設の整備を進めてきました。

これらの公共施設等は、主に昭和 40 年代から昭和 50 年代にかけて整備してきたため、今後、老朽化が一斉に進行することが懸念されます。

一方、今後の少子高齢化の進行や人口減少社会を迎える状況の中、本市でも生産年齢人口の減少や高齢者等への福祉サービスのニーズ拡大、老朽化した公共施設等の更新が必要となることで、本市の財政を圧迫することも懸念されます。

更に、少子高齢化の進行等に伴い、公共施設等に対する市民ニーズも変化しつつあると考えられ、これらへの対応も求められます。

このような本市を取り巻く環境を踏まえると、社会情勢や市民ニーズ及び財政状況の変化に合わせ、公共施設等の維持管理、更新にかかる費用の縮減や財政負担の平準化等について検討を進める必要があります。

(2) 目的

上記の背景のもと、本市では所有する公共施設等の状況を把握し、限られた財源で適切な維持保全を行うことを目的とした「北名古屋市公共施設等総合管理計画（平成 28 年 3 月 / 令和 4 年 3 月改訂）」を策定するなど、これまで道路施設の適切な維持管理や財政負担の平準化に向けた取組を進めています。

本計画は短期的な観点から、維持管理、更新にかかる費用の縮減や財政負担の平準化等に向けた方針を整理し、橋梁の維持管理の最適化に向けた取組を進めるため、平成 25 年 3 月に策定した橋梁長寿命化修繕計画について、定期点検結果（5 年毎）や修繕結果を踏まえた計画の見直しを定期的に実施しています。

本市は今後、本計画に基づいて、橋梁の維持管理・更新を推進することで、持続可能な自治体経営の実現を目指します。

(3) 方針

長寿命化修繕計画は、橋梁定期点検結果を基礎データとして立案しています。

本計画の対象橋梁数は、橋長 2m 以上の橋梁 83 橋と跨線橋 1 橋（詳細は 2. 長寿命化計画の対象橋梁（対象橋梁の概況）参照）です。

計画期間は 10 年間（2026 年度から 2035 年度まで）としましたが、社会情勢の変化などにより計画内容の見直しが隨時必要となることが想定されることから、計画期間に捉われず、柔軟に計画の見直しを行って参ります。

2. 長寿命化計画の対象橋梁（対象橋梁の概況）

(1) 計画対象の橋梁数、橋梁種別

本市が管理する橋梁84橋（表2.1参照）を橋梁長寿命化修繕計画の対象としました。

表2.1 対象橋梁一覧表

番号	橋梁名	橋梁種別	橋長(m)	供用開始(年)	番号	橋梁名	橋梁種別	橋長(m)	供用開始(年)	番号	橋梁名	橋梁種別	橋長(m)	供用開始(年)
1	六ツ師大橋	RC橋	20.6	1963	29	丸瀬橋	RC橋	7.6	1987	57	無名橋13	RC橋	4.3	不明
2	六ツ師大橋歩道橋	PC橋	21.3	不明	30	無名橋2	RC橋	8.6	1957	58	無名橋14	RC橋	4.8	不明
3	広瀬橋	鋼橋	55.5	1986	31	流橋	PC橋	13.9	1973	59	豆田橋	RC橋	3.7	1968
4	中江大橋	PC橋	18.7	2004	32	龍子田橋	PC橋	12.6	1966	60	堤下橋	RC橋	3.7	1968
5	塚坪橋	PC橋	18.5	2004	33	笹塚橋	PC橋	11.5	1966	61	六の坪橋	RC橋	3.7	1968
6	高田井橋	PC橋	18.4	2003	34	無名橋3	鋼橋	13.5	1966	62	無名橋15	RC橋	4.0	不明
7	八反橋	PC橋	14.6	2000	35	無名橋4	鋼橋	13.5	1966	63	無名橋16	RC橋	4.3	不明
8	中橋	RC橋	20.6	1963	36	五反地橋	PC橋	13.1	1966	64	東橋	RC橋	4.4	1964
9	六ツ師橋	鋼橋	23.5	1983	37	無名橋5	鋼橋	13.5	1966	65	福神橋	RC橋	3.7	1964
10	東大島橋	PC橋	15.7	2002	38	鴨田橋	PC橋	12.8	1996	66	無名橋17	RC橋	3.1	不明
11	島先橋	PC橋	15.7	2002	39	中切橋	RC橋	5.8	1964	67	江川橋	RC橋	3.3	不明
12	江向橋	PC橋	18.2	2004	40	神垣橋	RC橋	5.1	1964	68	無名橋18	RC橋	3.7	不明
13	高台歩道橋	PC橋	18.0	2003	41	備後橋	RC橋	5.3	1964	69	無名橋19	RC橋	3.8	不明
14	北六ツ師橋	鋼橋	22.4	1964	42	宮地橋	RC橋	5.0	1964	70	無名橋20	RC橋	3.4	不明
15	女夫越橋	鋼橋	22.6	1964	43	花の木橋	RC橋	5.2	1964	71	無名橋21	RC橋	3.5	不明
16	山の神橋	RC橋	20.6	1963	44	堤橋	RC橋	5.3	1964	72	無名橋22	RC橋	3.6	不明
17	新鶴田橋	PC橋	25.7	1996	45	高畠橋	RC橋	4.5	1965	73	無名橋23	RC橋	3.9	不明
18	下り戸橋	PC橋	19.5	2007	46	清水橋	RC橋	6.6	1972	74	無名橋24	RC橋	3.3	不明
19	片場大橋	鋼橋	34.1	2014	47	白鷺橋	RC橋	5.0	1964	75	無名橋25	RC橋	3.7	不明
20	天保橋	PC橋	51.2	2018	48	清水橋	RC橋	5.1	1964	76	無名橋26	RC橋	4.0	不明
21	大日橋	PC橋	12.6	1989	49	白鳥橋	PC橋	18.9	1989	77	無名橋27	RC橋	3.9	不明
22	宮西橋	RC橋	5.6	1964	50	無名橋6	RC橋	3.8	不明	78	無名橋28	RC橋	3.6	不明
23	北野橋	PC橋	9.2	1975	51	無名橋7	RC橋	4.0	不明	79	無名橋29	RC橋	3.4	不明
24	第二宇福寺橋	RC橋	8.6	1957	52	無名橋8	RC橋	3.6	不明	80	無名橋30	RC橋	3.4	不明
25	無名橋1	RC橋	2.0	不明	53	無名橋9	RC橋	3.3	不明	81	無名橋31	RC橋	3.4	不明
26	レモン橋	RC橋	7.0	1964	54	無名橋10	RC橋	7.9	不明	82	無名橋32	RC橋	3.6	不明
27	いがまつ橋	RC橋	5.1	1963	55	無名橋11	RC橋	7.6	不明	83	無名橋33	RC橋	3.5	不明
28	第一宇福寺橋	PC橋	9.1	1973	56	無名橋12	鋼橋	13.5	1966	84	西春駅東西連絡橋	RC+鋼	28.4	1992

表2.2 点検実施年度と橋梁数

全体橋梁数	84 橋
橋長2m以上	83 橋
点検実施：令和2年	18 橋
点検実施：令和3年	30 橋
点検実施：令和4年	35 橋
跨線橋	1 橋
点検実施：令和5年	1 橋

(2) 橋長 2m以上の橋種構成

橋梁84橋の内、橋長 2m以上の橋梁の橋種の割合は下図のとおりです。

内訳は鋼橋：12%、RC橋：63%、PC橋：25%になっています。

※RC橋：鉄筋コンクリート橋、PC橋：プレストレストコンクリート橋

橋種	橋梁数	
鋼橋	10 橋	12%
RC橋	53 橋	63%
PC橋	21 橋	25%
計	84 橋	—

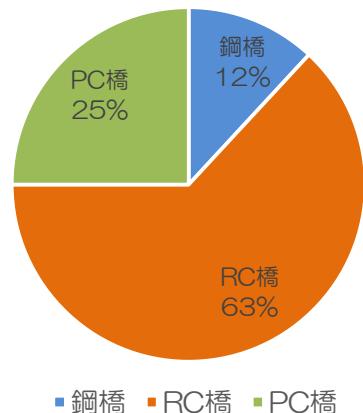


図 2.1 橋種別の橋梁数と割合

(3) 橋梁の年齢

橋梁84橋の内、橋長 2m以上の橋梁の年齢（架設からの経過年数）は下図のとおりです。

2026年（令和8年）において、架設後 50 年以上経過した橋梁は 65 橋※（77%）と老朽化した橋梁が大部分となっています。

※架設年度が不明な橋梁も含んでいます

橋梁の年齢	橋梁数	
50年以上	65 橋	77%
40年～49年	1 橋	1%
30年～39年	5 橋	6%
20年～29年	10 橋	12%
20年未満	3 橋	4%
計	84 橋	—

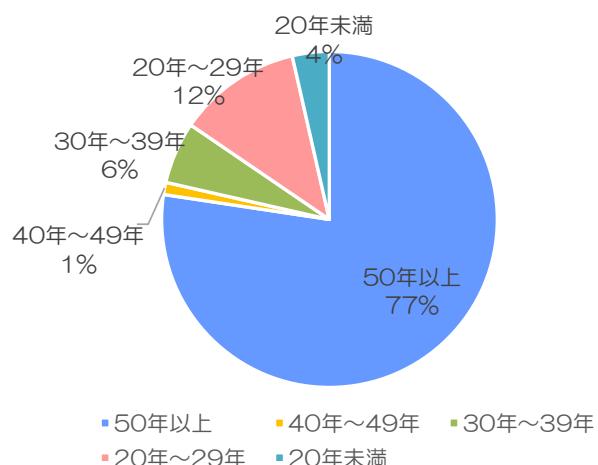


図 2.2 計画対象橋梁数

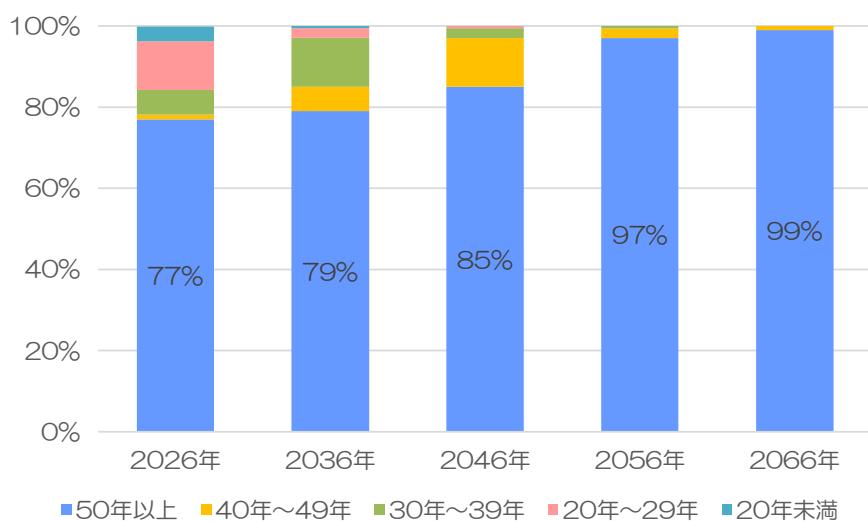


図 2.3 架設後 50 年以上となる橋梁の割合

3. 健全性の把握及び日常的な維持管理に関する基本的な方針

(1) 健全性の把握に関する基本的な方針

橋梁の点検については、道路法施行規則（平成26年3月31日交付、7月1日施行）により5年に1回の頻度で定期点検を実施することが義務化されました。

そのため、本計画の対象橋梁（84橋）については、「橋梁定期点検要領（令和6年7月国土交通省 道路局国道・技術課）」や「橋梁点検要領（令和7年3月改定 愛知県建設局道路維持課）」に基づき、全ての橋梁の定期点検を実施し、変状を早期に把握するよう努めます。

定期点検要領では、近接目視での点検が原則義務付けられ、構造の安全性の確保や第三者被害の防止を目的とした統一的な基準等に基づき、4段階で健全性の診断の区分（表3.1参照）を判定しています。

表3.1 健全性の診断の区分

区分		定義
I	健全	道路橋の機能に支障が生じていない状態。
II	予防保全段階	道路橋の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。
III	早期措置段階	道路橋の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講すべき状態。
IV	緊急措置段階	道路橋の機能に支障が生じている、又は生じる可能性が著しく高く、緊急に措置を講すべき状態。

[出典：橋梁定期点検要領（令和6年7月 国土交通省 道路局国道・技術課）]

橋梁の維持管理は、「①計画」→「②修繕」→「③点検」→「④記録・診断」のメンテナンスサイクルに基づき実施します。

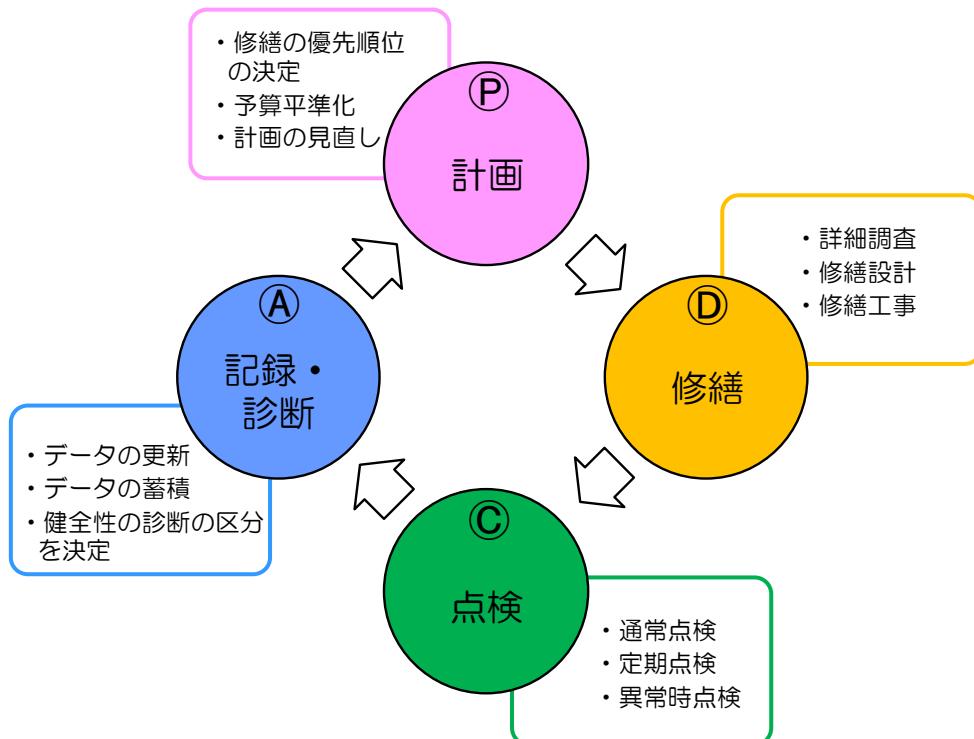


図3.1 長寿命化修繕計画のメンテナンスサイクルのイメージ

(2) 日常的な維持管理に関する基本事項

橋梁の保全を図るため、定期的に道路パトロールを実施します。

道路パトロールは、通常はパトロール車で走行しながら目視点検を行い、異常が疑われる箇所を確認した際は徒步による目視点検を行います。

道路パトロールで異常を発見した場合は、道路上の落下物等、現場において対応が可能であるものについてはその場で対応します。

道路パトロールの実施フローは下図のとおりです。

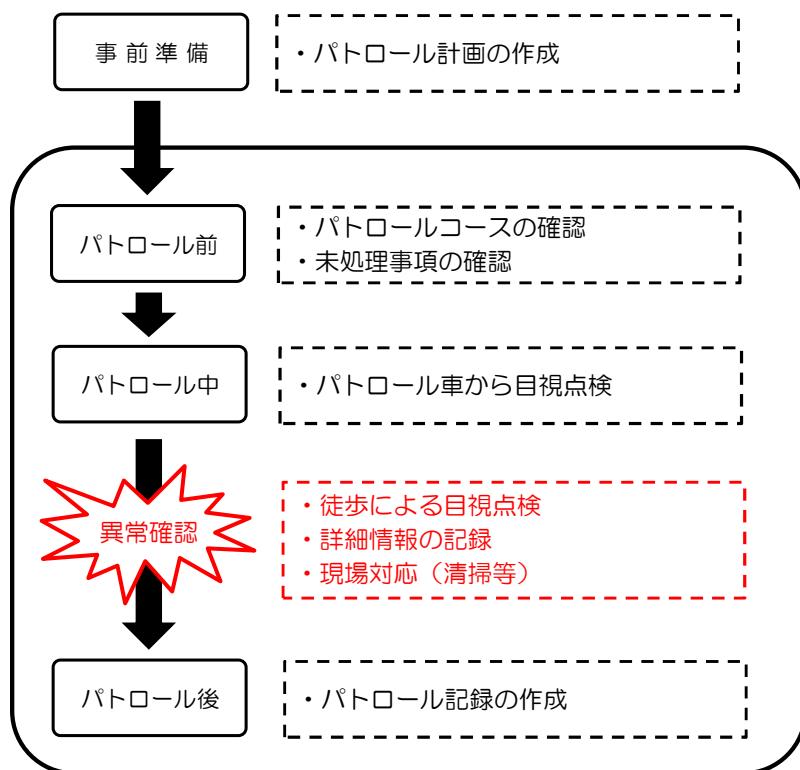


図 3.2 道路パトロール実施フロー

(3) 近接目視による定期点検結果

本市が管理する橋梁は、健全性の診断の区分は「I」もしくは「II」であり、現時点では橋梁の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態のため、予防保全の観点から本計画で措置の実施を検討しました。

表 3.2 健全性の診断の区分の結果

区分		橋梁数	
I	健全	58 橋	69%
II	予防保全段階	26 橋	31%
III	早期措置段階	0 橋	0%
IV	緊急措置段階	0 橋	0%
計		84 橋	—



写真 3.1 点検状況

4. 対象橋梁の長寿命化及び修繕・架替えに関する基本方針及び目標

(1) 老朽化対策における基本方針

日常の道路パトロールの中で清掃等を実施し、定期点検のなかで損傷の度合い及び対策の必要性を定めるとともに、従来の事後的な修繕から予防保全的な修繕の実施に移行し、橋梁の長寿命化を目指します。

【優先度判定の指標】

対策の優先度は、橋梁の状態（健全度）の他に架設場所等の優先度を定め、総合的に勘案して判断します。

橋梁の優先度は、各橋梁が本来持つ社会的影響度や構造物管理の視点から、橋梁において加味する指標として「道路構造物長寿命化計画 愛知県建設部道路維持課 令和7年3月（改定）」を参考に、地域特性等の指標を加味したうえで評価しています（表4.1参照）。

なお、健全性の診断の区分でIVが確認された場合に対しては、本計画とは別に緊急措置を行う計画としました。

表4.1 橋梁の社会的影響度と構造物管理の視点による指標

重要度	評価指標	説明	判定基準 高 ← 優先度 → 低
上位 ↑ ↓ 下位	橋梁諸元の重要度	健全性の診断の区分	定期点検結果によって優先度を高くする IV > III > II > I
		橋種	橋梁の種類によって損傷の劣化速度が異なるため、橋種によって優先度を設定する 高 ↑ 鋼橋 RC橋（コンクリート橋） 低 ↓ PC橋（コンクリート橋）
		橋長	橋梁が崩壊等によって道路が通行止め等となった場合、復旧時間を考慮し優先度を高くする 15m以上 > 15m未満
		有効幅員	緊急車両の通行を考慮し、道路構造令で示される小型道路の最小幅員（3.75m）を有する橋梁の優先度を高くする 3.75m以上 > 3.75m未満
		供用期間	供用期間が長い橋梁は老朽化の進行が早いと想定されるため優先度を高くする 高 ↑ 50年以上及び供用期間不明 20年以上50年未満 低 ↓ 20年未満
	路線の重要度	路線等級	道路構造令等における道路の種類や区分等によって優先度を高くする 高 ↑ 市道1級 市道2級 低 ↓ その他道路
		交差物	橋梁が跨いでいる道路の種類や区分等によって優先度を高くする 高 ↑ 鉄道 道路 低 ↓ 河川及び水路
	地域性の重要度	災害対応（避難施設）	高 ↑ 避難施設から250m圏内 低 ↓ 避難施設から250m圏外
		用途地域	橋梁が崩壊や通行止め等となった場合、地域住民の日常生活に支障をきたす恐れがあるため優先度を高くする 高 ↑ 商業区域 工業区域及び準工業区域 住居地域及び住居専用区域 低 ↓ 市街化区域外

(2) 橋梁の集約化・撤去に関する基本方針及び目標（コスト縮減効果）

本市で管理する橋梁において、社会経済情勢や橋梁の利用状況等の社会環境の変化に応じて、市民生活に影響を与えない橋梁を対象として橋梁の集約化・撤去を検討します。

なお、短期目標として河川改修に伴う集約・撤去によるコスト縮減を目指します。また、区画整理事業と連携して架替え費や維持管理費のトータルコスト縮減を目指します。

■ 短期目標

期間：令和8年度～令和17年度（10年間）

目標値：3橋程度

縮減額：200万円程度

(3) 新技術の活用方針及び目標（コスト縮減効果）

現場状況等を考慮したうえで、点検及び修繕においてコスト縮減や維持管理の効率化を図るため、国土交通省の「NETIS（新技術情報提供システム）」や「新技術利用のガイドライン（案）」を活用する等、維持管理に関する最新のメンテナンス技術の積極的な活用を図ります。

従来の事後保全修繕から予防保全修繕へ移行することで橋梁の長寿命化を目指すとともに、長寿命化計画を適切に実施することで、修繕・架替えのライフサイクルコスト（LCC）の縮減を図ります。

■ 短期目標

期間：令和8年度～令和17年度（10年間）

目標値：5橋程度

縮減額：100万円程度

5. 橋梁毎の対策内容と実施時期及び対策費用（個別施設計画）

対策内容と実施時期については、「対策の優先度」及び「各橋梁の状態」に基づき対策の実施を計画しています。また、維持管理費の縮減及び予算の平準化を行い、状況に応じ対策時期の組替えを行っていきます。

各橋梁の定期点検時期、年次修繕計画（対策内容及び実施時期）を次頁に示します。

1年目		2年目		3年目		4年目		5年目	
2026年度〔令和8年度〕		2027年度〔令和9年度〕		2028年度〔令和10年度〕		2029年度〔令和11年度〕		2030年度〔令和12年度〕	
補修設計費	○千円	補修設計費	6,000千円	補修設計費	6,000千円	補修設計費	6,000千円	補修設計費	3,000千円
補修工事費	○千円	補修工事費	○千円	補修工事費	3,324千円	補修工事費	28,967千円	補修工事費	21,572千円
定期点検費	25,200千円	定期点検費	31,500千円	定期点検費	900千円	定期点検費	○千円	定期点検費	18,000千円
合計	25,200千円	合計	37,500千円	合計	10,224千円	合計	34,967千円	合計	42,572千円

6年目		7年目		8年目		9年目		10年目	
2031年度〔令和13年度〕		2032年度〔令和14年度〕		2033年度〔令和15年度〕		2034年度〔令和16年度〕		2035年度〔令和17年度〕	
補修設計費	6,000千円	補修設計費	12,000千円	補修設計費	18,000千円	補修設計費	18,000千円	補修設計費	○千円
補修工事費	297千円	補修工事費	16,037千円	補修工事費	37,046千円	補修工事費	17,422千円	補修工事費	12,509千円
定期点検費	24,300千円	定期点検費	31,500千円	定期点検費	900千円	定期点検費	○千円	定期点検費	18,000千円
合計	30,597千円	合計	59,537千円	合計	55,946千円	合計	35,422千円	合計	30,509千円

■年次修繕計画

No	道路橋名(フリガナ)	路線名	所在地	架設年度(西暦)	橋長(m)	全幅員(m)	橋梁の種類	点検結果		修繕計画(年度)												点検計画(年度)												主な補修内容	概算工事費(千円)	措置状況
								点検実施年度	健全性区分	2026 R8	2027 R9	2028 R10	2029 R11	2030 R12	2031 R13	2032 R14	2033 R15	2034 R16	2035 R17	2026 R8	2027 R9	2028 R10	2029 R11	2030 R12	2031 R13	2032 R14	2033 R15	2034 R16	2035 R17							
1	六ツ師大橋	(ムツシオバシ)	市道E-72号線	六ツ師町田地内	1963	20.6	6.8	RC橋	2020	II			○							○			○								・ひび割れ補修工・断面修復工	1,567				
2	六ツ師大橋歩道橋	(ムツシオバシドウキョウ)	市道E-72号線	六ツ師町田地内	不明	21.3	3.3	PC橋	2020	I										○			○								0					
3	広瀬橋	(ヒセバシ)	市道A-51号線	岩倉市川井町池田上地内	1986	55.5	9.2	鋼橋	2020	I										○			○								0					
4	中江大橋	(ナカエオバシ)	市道E-72号線	六ツ師江向地内	2004	18.7	12.8	PC橋	2020	I										○			○								0					
5	塙坪橋	(ワツボバシ)	市道E-644号線	六ツ師江向地内	2004	18.5	6.2	PC橋	2020	I										○			○								0					
6	高井田橋	(タタイバシ)	市道E-646号線	六ツ師高台地内	2003	18.4	6.2	PC橋	2020	I										○			○								0					
7	八反橋	(ハッタシバシ)	市道E-652号線	片場八反地内	2000	14.6	6.2	PC橋	2020	I										○			○								0					
8	中橋	(ナカシ)	市道E-638号線	六ツ師山の神地内	1963	20.6	4.9	RC橋	2020	I										○			○								0					
9	六ツ師橋	(ムツシバシ)	市道E-629号線	六ツ師山の神地内	1983	23.5	2.0	鋼橋	2020	II										○			○								14,900					
10	東大島橋	(セントオオシマバシ)	市道E-628号線	六ツ師大島地内	2002	15.7	7.2	PC橋	2020	I										○			○								0					
11	島先橋	(シマザキバシ)	市道E-632号線	六ツ師大島地内	2002	15.7	5.2	PC橋	2020	I										○			○								0					
12	江向橋	(エムエバシ)	市道E-640号線	六ツ師江向地内	2004	18.2	6.2	PC橋	2020	I										○			○								0					
13	高台歩道橋	(カタイドウワキヨ)	市道E-649号線	六ツ師高台地内	2003	18.0	4.5	PC橋	2020	I										○			○								0					
14	北六ツ師橋	(キタムツシバシ)	市道D-313号線	熊之庄石原地内	1964	22.4	6.8	鋼橋	2020	II			○							○			○								27,400					
15	夫女越橋	(ミヨコゴシバシ)	市道D-304号線	熊之庄登り戸地内	1964	22.6	4.7	鋼橋	2020	II			○							○			○								20,700					
16	山の神橋	(ヤマノカミバシ)	市道E-632号線	六ツ師山の神地内	1963	20.6	4.8	RC橋	2021	I										○			○								0					
17	新鷗田橋	(シンカモガバシ)	市道C-1670号線	九之坪鷗田地内	1996	25.7	8.7	PC橋	2020	II										○			○								1,746					
18	下戸戸橋	(オトモバシ)	市道E-638号線	六ツ師大島地内	2007	19.5	6.7	PC橋	2020	I										○			○								0					
19	片場大橋	(カタチオバシ)	市道E-71号線	片場地内	2014	34.1	9.5	鋼橋	2022	I										○			○								0					
20	天保橋	(テンボバシ)	市道A-2号線	岩倉市川井町石高地内	2018	51.2	16.8	PC橋	2020	I										○			○								0					
21	大日橋	(ダイチバシ)	市道B-1号線	石橋大日地内	1989	12.6	9.5	PC橋	2021	I										○			○								0					
22	宮西橋	(ミヤシバシ)	市道D-19号線	熊之庄十二社地内	1964	5.6	6.6	RC橋	2021	II			○							○			○								872					
23	北野橋	(キタノバシ)	市道A-53号線	北野小柳地内	1975	9.2	10.8	PC橋	2021	I										○			○								0					
24	第二宇福寺橋	(ダイニウフクジバシ)	市道A-55号線	宇福寺長田地内	1957	8.6	10.3	RC橋	2021	I										○			○								0					
25	無名橋1	(ムメバシ)	市道C-62号線	鹿田庭前地内	不明	2.0	2.1	RC橋	2021	I										○			○								0					
26	レモン橋	(レモンバシ)	市道D-67号線	熊之庄十二社地内	1964	7.0	10.5	RC橋	2021	II			○							○			○								1,514					
27	いがまつ橋	(イガマツバシ)	市道E-71号線	六ツ師山の神地内	1963	5.1	6.4	RC橋	2021	I										○			○								0	架替え予定				
28	第一宇福寺橋	(ダイイウフクジバシ)	市道A-54号線	宇福寺長田地内	1973	9.1	8.4	PC橋	2021	I										○			○								0					
29	丸瀬橋	(マルモバシ)	市道A-418号線	成吉寺亥出地内	1987	7.6	9.7	RC橋	2021	I										○			○								0					
30	無名橋2	(ムメバシ2)	市道B-823号線	石橋大日地内	1957	8.6	2.8	RC橋	2021	II										○			○								8,697					
31	流橋	(ナガモバシ)	市道B-1013号線	沖村西ノ川地内	1973	13.9	6.8	PC橋	2021	I										○			○													